

日本人として生きる

靖國神社崇敬奉賛会青年部

あさなぎ入部のしおり

英霊が殉じた日本の大義を受け継ぐために  
靖國神社を支える柱でありたい——



# あさなぎの活動



春秋の例大祭前には清掃奉仕を行なう。



勉強会も実施している。日本人として恥ずかしくないように知識の向上を目指す。



あさなぎとして皇居勤勞奉仕に参加している。写真は皇居に向う前に、部員が奉仕の無事を祈願している様子である。



あさなぎは平成十八年二月五日に、設立趣旨を英霊に奉告し発足した。



高森明勅先生と中西輝政先生にあさなぎの顧問として指導を受けている。



あさなぎ関西支部も設立された。大阪護國神社で勉強会や清掃奉仕を実施している。関西近郊の部員の交流拠点である。

青年部あさなぎは、遊就館友の会会員のなかからあがった「英霊のため、靖國神社のためににかお役に立ちたい」という若者の声をきっかけに生まれました。

英霊の御遺族、戦友がたが伝えてきた英霊のみこころを継ぎ、日本人としてともに靖國神社をお護りしたい。

この思いに共感できるかたの入部をあさなぎは待っています。

## 設立趣意書

英霊のかたたちの生きかた、死に様をわたしたちは靖國神社と遊就館で学びました。その生死はわたしたちの心に「この世界には私たちのために命がけで戦ってくれた人たちがいる」という感動を与え、無私の愛情と真の勇氣の存在を示してくださいました。

この感動は、現代の平和を当たり前と考え、偏狭な個人主義に陥りがちなわたしたちに、己を律することの大事を教えてくださいました。

そしてわたしたちは英霊のかたたちに倣い、今生きている日本国民だけでなく、御先祖をはじめとするすべての日本人に生まれ死んでいった日本人と、これから生まれてくるすべての日本人のために生きるべきことが、たいせつなのではないかと考えました。それこそが無私の愛情、真の勇氣の源泉になるのだと。

わたしたちは、在天の英霊を紹介するに恥ずかしくない日本人となるよう自己を研鑽し、英霊の由縁をより多くの人たちに知っていただくことを通じて、靖國神社を次代へ伝えてゆくことを目的とし、あさなぎを設立します。

そのほかにも、靖國神社崇敬奉賛会の企画する行事への参加やお手伝いもしています。靖國神社で、こんな奉仕や勉強をしてみたい、という意見のあるかたは、あさなぎに入部してその思いを実現してください。



あさなぎのホームページ。  
<http://asanagi.com/>



会報あさなぎも発行されている。